

第 5 部

■ 環境基本計画を推進するために ■

(1) 市民・事業者と協働で環境基本計画を推進する

市民・事業者と連携した推進体制

- 環境基本計画は、市民・事業者・学識経験者による環境審議会と環境基本計画市民委員会の検討を踏まえて策定しました。今後は環境審議会で継続的な討議を行い、推進にあたっての提言・助言を受けながら計画を推進していきます。
- さらに、広く市民・事業者に呼びかける講演会・学習会などを開催し、計画に関する意見交換を行いながら、計画を推進していきます。

市民・事業者の取り組みの拡充と相互の連携の強化

- 市民のくらしと事業活動が、環境にやさしいものへと転換することができるようにするための手引書として、「市民・事業者への環境配慮指針」を策定しました。
- この指針により、市民・事業者が積極的・自主的・主体的に取り組むを進めることができるようにするため、日々のくらしや事業活動の場面でチェックできるようなパンフレットやリストを作成して、環境にやさしい行動への転換を支援していきます。
- また、市民同士や事業者間での連携、市民と事業者との連携ができるような場と機会づくりを行います。

(2) 行政の環境基本計画の推進体制をつくる

総合的な推進体制

- 環境基本計画の推進のためには、行政の多岐にわたる部門での施策の展開が必要です。このため、他の部門別計画と調整・整合を図りながら施策を展開していきます。
- さらに、庁内の関係部門による環境基本計画推進委員会で施策の進行管理と調整を行います。

(3)環境情報の収集と提供システムをつくる

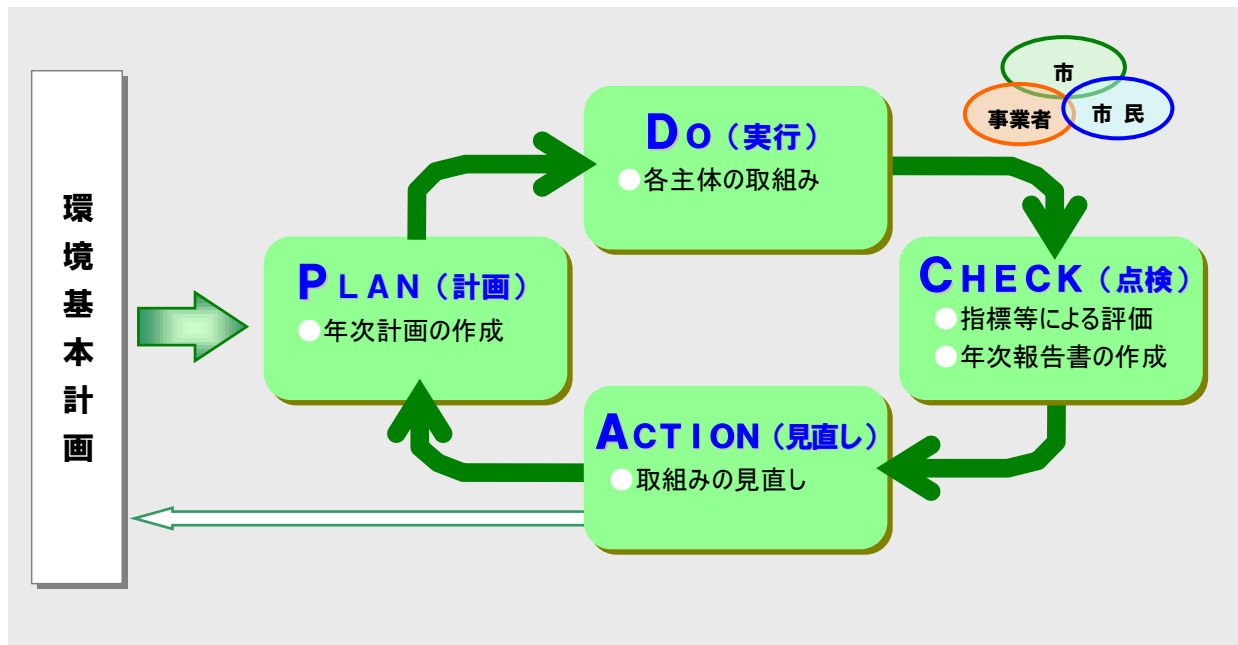
環境情報の収集・提供のしくみづくり

- 今、環境に関わる課題は、日々拡大しつつあります。また、日々の暮らしと事業活動が直接的に地球温暖化に影響を与えているように、地域の環境と地球環境とは直接的に結びついています。このような環境情報を的確に収集し、市民・事業者に情報提供を進める必要があります。
- このため、これまでの「環境年報」などをさらに充実していくとともに、紙誌やインターネットなど様々な情報の媒体を活用して、環境情報の収集と提供を積極的に進めていきます。

(4)環境基本計画の進行管理状況の公表と点検を行う

計画の進行管理状況の公表と点検を進める

- 環境基本計画の実効性を高めるために、市の取り組む施策については、第三次総合計画及び予算編成と調整し、後期で取り組む施策を整理して環境基本計画実行計画を策定します。これに基づいて、環境基本計画の進行管理状況を市内の環境基本計画推進委員会で検討し、調整を行い、その内容を公表することで、市民と市が連携しながら点検と評価ができるようにします。



環境基本計画 指標・目標

① 自然環境を活かしたまちづくり

指標名	現況値	目標値	
	2010(平成22)年度	2015(平成27)年度	2020(平成32)年度
古利根沼周辺の保全面積(ha)	19	20	20
谷津ミュージアムたんぼ広場管理面積(m ²)	5,731	5,731	5,731
谷津田保全支援補助金交付率(%)	94.0	95.2	97.2
利根川ゆうゆう公園利用者数(人)	37,772	50,000	50,000
緑のボランティアの活動延べ人数(人)	445	500	550
谷津ミュージアムにおける活動延べ人数(人)	1,404	1,450	1,500
環境レンジャーの活動延べ人数(人)	57	80	100
あびこ自然観察隊、てがたん参加者数(人)	531	545	550

② 生き物と共存するまちづくり

指標名	現況値	目標値	
	2010(平成22)年度	2015(平成27)年度	2020(平成32)年度
緑の確保量(ha) (都市公園、指定緑地、農用地区域、自然公園、特別地域などの面積)	1,563	1,575	1,600
保存緑地の指定面積(ha)	25	30	55
市内で生息している特定外来種の確認数(種)	7(※)	4	4

(※) ウシガエル、オオクチバス、ブルーギル、カワヒバリガイ、ナガエツルノゲイトウ、オオフサモ、アレチウリの7種

③ 手賀沼を誇れるまちづくり

指標名	現況値	目標値	
	2010(平成22)年度	2015(平成27)年度	2020(平成32)年度
第6期手賀沼に係る湖沼水質保全計画の達成率(%)	0	100	(*1)
手賀沼のCOD年平均値(mg/L)	8.9	8.2	(*1)
手賀沼に流入する生活系COD排出汚濁負荷量(kg/日)	869	526	(*1)
公共下水道の普及率(市全体)(%)	81.4	83.0	88.0
手賀沼流域での下水道普及率(%)	83.8	89.0	90.0
手賀沼沿い斜面林条例による指定と取得面積(ha)	6.8	8	10
ジャパンバードフェスティバル来場者数(人)	40,000	58,000	58,000

歴史的・文化的施設の見学者数 (杉村楚人冠記念館、旧村川別荘、白樺文学館への来場者数合計)(人)	10,889	19,400	20,000 (*2)
在来の魚介類数(外来除く)(種)	24	27	30
手賀沼ピオトープでの代表的な在来種の保全数 (ガシャモク・ササバモ・エビモの3種)	0	3	3
ジャパンボードフェスティバル出展件数(件)	141	141	141

(*1) 千葉県が策定する第7期手賀沼に係る湖沼水質保全計画に基づいて設定します。

(*2) 手賀沼文化拠点整備計画の平成30年度の目標値で設定しています。

④ 環境にやさしい新たなライフスタイルと社会システムづくり

指 標 名	目 標 値		
	現 況 値 2010(平成22) 年度	2015(平成27) 年度	2020(平成32) 年度
市の事業(ごみ焼却処理事業も含む)を通して排出されるCO ₂ の量(t-CO ₂)	28,243	27,100	(*3)
太陽光発電設置費補助件数の累計(件)	384	1,055	(*3)
地球温暖化に関するホームページ年間アクセス数(回)	6,570	9,000	10,000
1人1日あたりの総ごみ(可燃・不燃・資源)排出量(g)	876 (震災分除く)	880	852
1人1日あたりの可燃ごみ排出量(g)	584	559	517
資源化率(%)	40.1	42	45
ごみ減量・リサイクル推進認定事業所数(合計)	100	125	145
路上喫煙指導件数(件)	2,027	1,570	1,410
吸い殻類のポイ捨て本数(本)	894	690	600
不法投棄量(t)	19.29	15	12
解決(納得)件数/公害苦情件数(%)	100	100	100
一般地域の騒音環境基準達成率(%)	100	100	100
市民の年間被ばく量(ミリシーベルト)	-	1以下	-

(*3) 第4次我孫子市地球温暖化対策実行計画(平成28年度～平成32年度)で設定します。

